

社外秘

2022年度 経営計画書



2022年4月1日

一般財団法人こうち文化福祉振興財団

目次

1. 設立背景
2. 活動理念
3. 2021年度 事業活動
4. 2021年度 事業活動振り返り
5. 2022年度 方針・ビジョン
6. 課題・取組
 - ①うぐるすぶらす ②LOHASマルシェ ③若草コミュニティに向け実践
 - ④廿代稼働に向け実践 ⑤高知大地域協働学部 ⑥次世代と伝統文化・芸術の競演
7. 組織図
8. 活動計画 / アクションプラン
9. 予算計画書 (2022.4～2023.3)

1. 設立背景

高知の文化・芸術の現状

- 後継者問題
- 発表の場が少ない
- 若者に楽しんでもらう形での伝統芸能の実現



高知の高齢者福祉の現状

- 高齢化比率33.6% 全国第2位
- 男性の健康寿命は全国43位・女性は8位
- 後期高齢者医療費は県民医療費の約5割を占める
- 地域・情報・世代が繋がる拠点整備と環境づくり



設立者

- 次世代と伝統・文化・芸術活動をつなぐ
- 新しい形の介護・福祉サービスを提供したい
- 医療・介護・福祉分野での経営体験

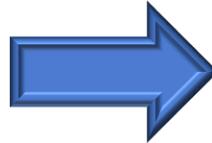
設立の経緯 (※ホームページより)

創立者の山本速男が創業したアイ・エム・シーグループは「医療・介護・福祉分野での社会貢献」を使命とし地域との繋がりを大切に発展を遂げてきました。

自身と会社を育ててくれた土地への感謝の想いは募り「ビジネスではない形で高知に恩返しをしたい」という想いを果たせるに至りました。

そのような中、秀鳳流日本吟詠会の宗家である野中秀鳳師範(前財団理事長)の「伝統芸能を後世に残したいという情熱。多くの若者に携わってもらうための新たな挑戦の意思、文化によって地域をより豊かにしたい想い」に共鳴。

「文化と福祉を通じて高知をより豊かにすること」を目的に当財団の設立に至りました。



高知の文化・芸術の今後

県民が文化に親しめる場、人との「つながり」が増すことで

「関心を、興味を、表現を、達成感を、仲間を」通じたつながりと言う名の木々へと育ち、ゆるぎない大きな根をはると想像できる。

そのためにも、新芽が育つ土台づくり若者が表現し躍動できる場が必要不可欠であり、そのための環境を整えることが使命であり目的。

高知の高齢者福祉の今後

高齢化比率は今後も上昇することが見込まれており令和20年度には40%を越して県民の2.5人に1人は高齢者という環境が予想される。

また高齢単身世帯の割合も現在全国第1位であると同時に

1人当たりの医療費も全国第1位であり、今後も大変厳しいことが見込まれる。

そんなことから高齢者自らが文化・芸術を通じて生きがいと

やる気を見出して健康長寿と伸ばし幸せに暮らせる環境を実現する。

2. 活動理念

【活動理念】

県民の芸術及び文化活動の振興を図り、
個性豊かな文化の創造と県民福祉の増進に寄与することを目指す。

- 高知の歴史・伝統普及活動への支援活動
- 高知の文化・芸術の振興及び後継者の育成に向けた支援
- 高知の福祉における健康長寿の推進



文化と福祉の融合したコミュニティ

3. 2021年 事業活動

【2021年度 ミッション】

- 伝統文化を守る・紡ぐ（伝統芸能に関わる若者への支援・文化が身近に認知される環境づくり）
 - 伝統文化の融合と変革（伝統文化を観光、福祉などにつなげ伝統文化の収益化構造を変革させる）
 - 文化的、福祉サービスの普及（福祉サービスの価値創造をおこなう）
 - 文化・福祉を独自視点による街づくりへの貢献
-

【2021年度 アクション】

- アーティスト・行政・福祉、介護 それぞれジャンル毎に対しての関係性づくり
- 伝統芸能と現代演舞とのコラボ → 若者参画、認知度向上にむけたイベント実施
- うぐるすを主とした介護施設（レク）企画と講師招聘
- 若者支援、福祉サービス価値向上にむけた、高知大学などへのネットワーク

4. 2021年 事業活動 振り返り

【結果総括】

高知大との関係性づくりの中で、財団の認知度が高まりつつあり、助成金活動は活発化するも、その他の関係性づくりに対しては、限定された団体への活動支援が主となり新たな価値創造および継続したネットワーク化には至らなかった。
結果 福祉活動へのフィードバック・独自視点による街づくりはおこなえず
収益構造の変革も未達成となる。

【2022年度 事業活動に向けて】

伝統文化の普及、後継者育成に向けた事業活動は継承しつつ
今期取組として「**文化と福祉の融合したコミュニティづくり**」を目指す。
目標達成の為には財団に関わる各個人の活動エネルギー量と行動力を
上げ取組む必要がある。また具体的行動目標を設定することで
達成ビジョンが明確化され個人の行動目標 = 組織全体の目標達成につなげる。

5. 2022年度 方針・ビジョン

【2022年度 活動方針】

文化と福祉の融合したコミュニティづくり

【2022年度 課題・取組】

- ① 文化・芸術・人材ネットワークづくりの成果を福祉活動として「うぐるすぷらす」で実現する
- ② LOHASマルシェを通じての新しい価値創造
- ③ うぐるすぷらすで築きあげたネットワーク・企画を「若草」で実践、笑顔であふれるコミュニティを実現する
- ④ 廿代稼働に向け、うぐるすぷらす、若草で実践する文化事業企画立案と講師ネットワークづくりを行う
- ⑤ 高知地域協働学部と連携、若者世代が継続し活躍・表現できる企画、環境づくり
- ⑥ 次世代と伝統文化・芸術の競演。文化・芸術を広める活動

6. 課題・取組

① 文化・芸術・人材ネットワークづくりの成果を福祉活動として「うぐるすぷらす」で実現する

【活動指針】

財団理念で掲げる「**文化と福祉の融合したコミュニティ**」の実現

【活動内容・課題】

- ・うぐるすぷらす利用者の顧客満足＝利用者増を図るために「企画数」と「企画の質」を高める
- ・曜日別企画テーマの設定 … 外部講師・団体・ボランティアによる企画、レクの実施
- ・ベンチマークとなる NPO法人 デコの里の取組を取り入れた独自企画の立案
- ・新設される 若草・廿代への取込を前提とした企画・ネットワークづくり

【活動場所】

- ・アイ・エム・シーライフステージ うぐるすぷらす

② LOHASマルシェを通じての新しい価値創造

・LOHASマルシェ ～うぐるす～ 「うぐるすの森 休日活用計画」

参加予定：IMCライフステージ、スガジャズダンススタジオ、山下裕矢※サンドイッチパーラー
(株)里人、高知大学黒潮祭実行委員会、他

開催予定：4月24日（日曜）※中止 7月24日（日曜） 10月23日（日曜）

【活動指針】

学生・企業・近隣住民の市場「マルシェ」として、それぞれのLOHASをテーマに
うぐるすの森を拠点とし無理なく、楽しく地域交流と活性化、新しい価値創出をおこなう。

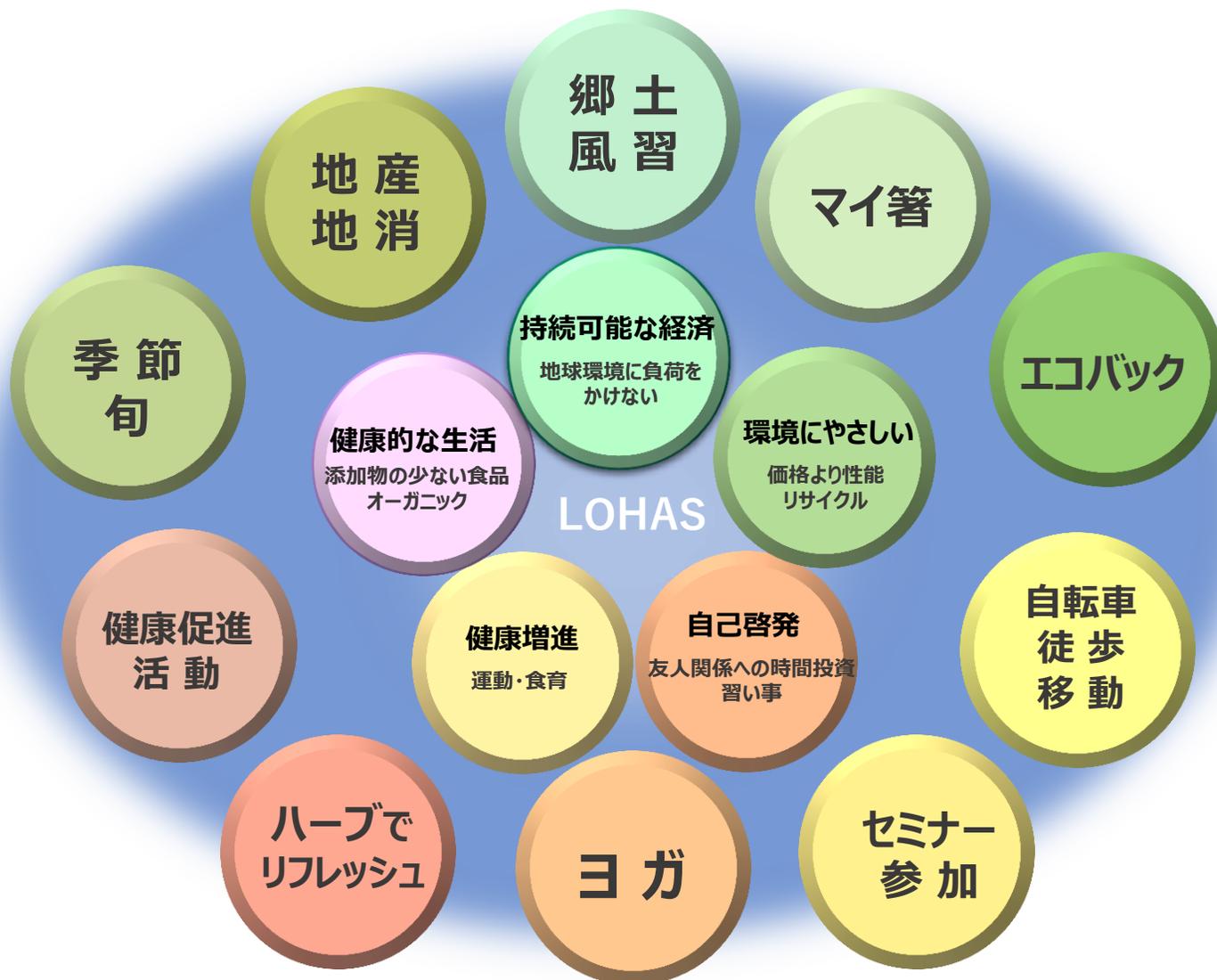
【活動場所】

・高知大と距離が近い「うぐるすの森」を拠点。

【活動施設】

① うぐるすの森駐車場 ② うぐるすぷらす ③ その他

LOHASスタイル キーワード



LOHAS – ロハス –
Lifestyles of Health and Sustainability

心身の健康、持続可能な社会や

地球環境を無理なく追及する

心豊かに暮らす生活スタイルの意味。

目先の利益よりも10年後、20年後を

見据えた暮らし方をさすと言われています。

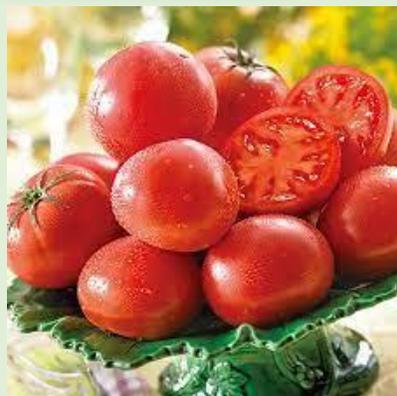
LOHASスタイルを参加者全員が考え

無理なく、楽しく、表現しながら育て

新しい価値創造につなげていく。

LOHASマルシェ

ココロとカラダ・高知の健康を考える



・地産地消
・旬



・有機野菜(オーガニック)の販売
・有機玄米などを使った惣菜



・高知名物いも天



・季節の花々の香りでリフレッシュ
・ハーブティーでちょっと一息



・キッチンカー



・大学生による出店、企画
・地元LOHAS取組事業所の出店



・よさこい踊り
・学生によるダンス
・芸術活動おひろめ



・手作り雑貨の販売



・子供用イベント

健康促進活動



・健康促進 イベント



・血液サラサラ度チェック



・歯科検診

③ うぐるすぷらすで築きあげたネットワーク・企画を「若草」で実践、笑顔であふれるコミュニティを実現する

【活動指針】

財団理念で掲げる「文化と福祉の融合したコミュニティ」の実現

【活動内容・課題】

- ・企画実践力を身に着け、課題、改善をおこなえる体制づくり
- ・LOHASマルシェ等への積極的参加をおこない大学生ネットワークづくりをおこなう
- ・うぐるすぷらす利用者の顧客満足＝利用者増を図るために「企画数」と「企画の質」を高める
- ・曜日別企画テーマの設定 … 外部講師・団体・ボランティアによる企画、レクの実施
- ・ベンチマークとなる NPO法人 デコの里の取組を取り入れた独自企画の立案

【活動施設】

- ① うぐるすの森駐車場 ② うぐるすぷらす ③ その他

④ 廿代稼働に向け、うぐるすぷらす、若草で実践する文化事業企画立案と講師ネットワークづくりを行う

【活動指針】

財団理念で掲げる「**文化と福祉の融合したコミュニティ**」の実現

【活動内容・課題】

- ・「カルチャー」企画立案とLOHASマルシェ・うぐるすぷらすでの実践
- ・「運動」連携企業の選定とプログラム作成
- ・廿代取組企画の実践 = うぐるすぷらす
- ・LOHASマルシェ、うぐるすぷらす企画への参画 = 講師・大学生等のネットワーク化

【活動施設】

- ① うぐるすの森駐車場 ② うぐるすぷらす ③ その他

⑤ 高知大学地域協働学部と連携、若者世代が継続し活躍・表現できる企画、環境づくり

・高知大地域協働学部 協働パートナーとしての活動開始

2年…企画立案実習 3年…マネジメント実習

4月12日（火曜） 3～5限（13:00～17:30） ※4/12～7/26 毎週火曜

【活動内容】

2年…4名（企画立案） 3年生…3名（実習） それぞれの課題を学生が主体となり目標を設定
財団の課題・IMCライフステージの課題 を共有。学生が企画テーマ、取組を決定。

【活動場所】

・高知大と距離が近い「うぐるすの森」を拠点。

【活動施設】

① LOHAS マルシェ ② うぐるすぷらす ③ サンドイッチパーラーMC「FM高知」新番組

⑥ 次世代と伝統文化・芸術の競演。文化・芸術を広める活動

- ・ 伝統芸術とダンスとの共演「若者・舞台芸術・伝統」コラボ企画の実施

【活動計画】

高知舞台芸術集団講演

2023年3月予定

【活動場所】

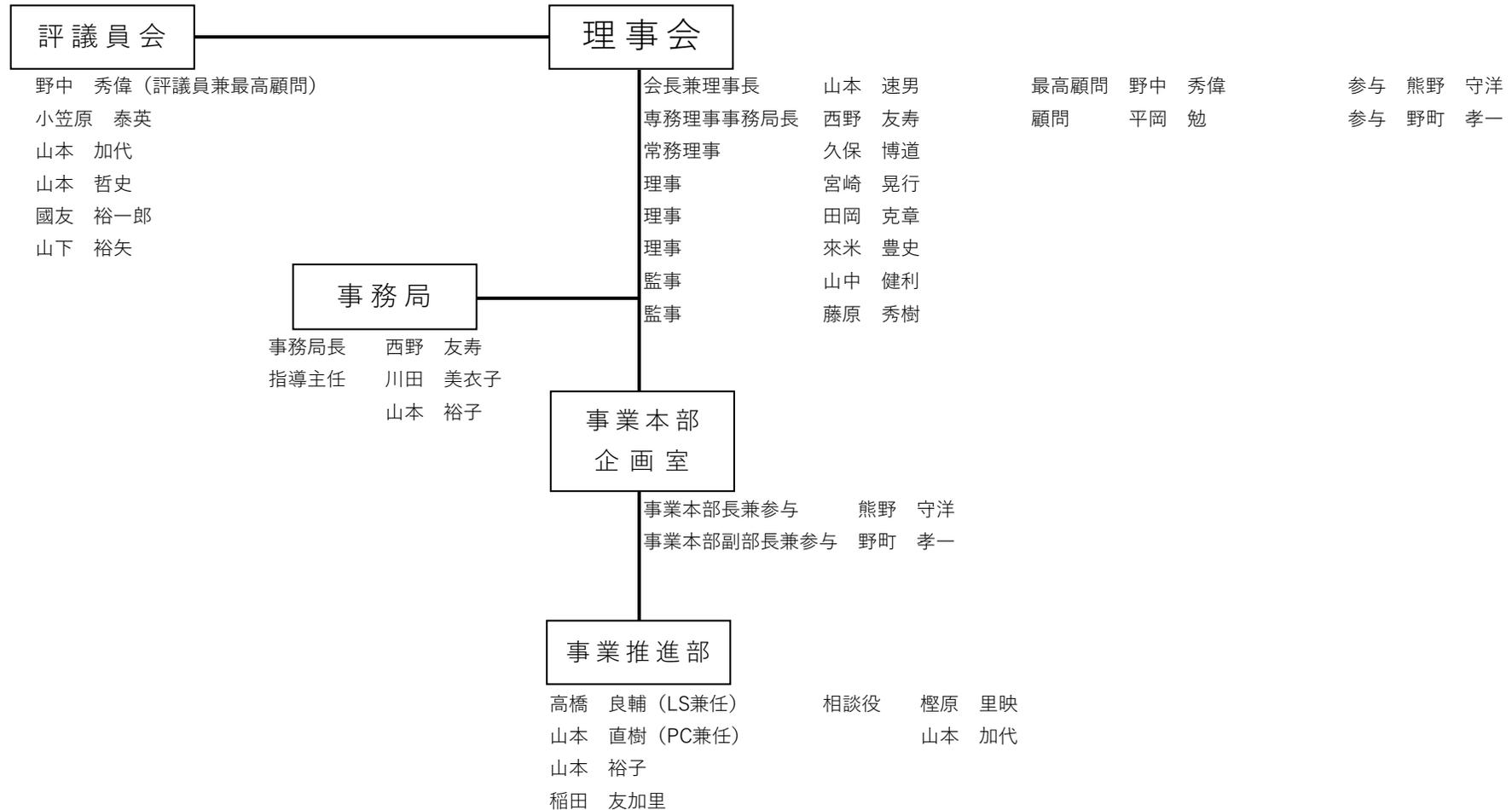
高知県民文化ホール・オレンジホール

【活動演者】

高知舞台芸術集団 他

7. 組織図

【こうち文化福祉振興財団 組織図】 2022.0401



8.活動計画

アクションプラン・シート (2022.0401~2023.0331)

テーマ	ゴールイメージ	具体的内容およびアクション
<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術を取組成果を福祉活動として うぐるすぶらすで実践検証 築き上たネットワークを若草で実践 笑顔あふれるコミュニティを実現 	<ul style="list-style-type: none"> 企画「数」増へのチャレンジ ・曜日、ジャンル別 新規企画数 60企画立案 企画「質」UP = 顧客満足の達成 ・うぐるすぶらす利用率 前年120%の達成 	<ul style="list-style-type: none"> テーマ別企画を立案、レク実施=講師ネットワーク ・演芸…講師：大道芸、パントマイム、ジャグリング、落語 高知大演劇サークル 3企画 ・音楽…講師：琴、三味線、尺八 高知大音楽サークル 3企画 ・絵画…高知大美術系サークル 3企画 ・運動…スガジャズダンス、高知大コラボ企画 ・工芸…高知大工芸系サークル 3企画
<ul style="list-style-type: none"> LOHAS マルシェ通じて地域交流、活性化 価値創出をおこなう 高知大地域協働学部、高知大サークルと連携 うぐるすの森で企画実践 	<ul style="list-style-type: none"> 講師、団体との企画推進ネットワーク ・高知大地域協働学部…うぐるすレク企画立案実践 ・LOHASマルシェ…高知大サークル=ボランティア ・専門レク講師招聘…30人 ※団体 ・高知大サークルによる企画立案と実践 	<ul style="list-style-type: none"> 地域協働学部協働パートナー…2年 企画立案 3年 企画実施 実施場所：LOHASマルシェ、うぐるすぶらす
<ul style="list-style-type: none"> 廿代につながる文化事業企画 講師ネットワーク化 	<ul style="list-style-type: none"> 財団 = 大学 = 講師コラボ企画の実現 ・うぐるすぶらす…財団、高知大 6 企画 ・LOHASマルシェ…高知大、プロ 1 企画 	<ul style="list-style-type: none"> うぐるすぶらす企画で構築したネットワークの活用 ・演劇、音楽、絵画、運動、工芸 ・高知大サークルを中心とした企画立案と実践 LOHASマルシェ、うぐるすぶらすで検証
<ul style="list-style-type: none"> 次世代との文化芸術競演し 認知度向上のための活動をおこなう 	<ul style="list-style-type: none"> 高知舞台芸術集団講演…オレンジホール ・大学生、高知若手ミュージシャンなどの競演 	<ul style="list-style-type: none"> 財団のネットワークを活用 ・音楽…山下 裕矢 評議員 ・舞踊…國友 裕一郎 評議員 ・伝統芸能…野中 秀偉 最高顧問 ・LOHASマルシェ活動実績より選出